



《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

さわやかタイムでなかよし班の顔合わせ



4月10日(月)のさわやかタイムで、なかよし班のメンバーが初顔合わせを行いました。全部で10個のなかよし班で今年度の活動が始まります。自己紹介から始め、学年、名前、自分の好きなもの・得意なことなどを話しました。まずは、お互いのことを知ることが大切です。これから、なかよし班でそうじやなかよし遊び等いろいろな活動を行っていきます。この異学年同士の交流により、上学年の子は下の学年の子をいたわり、守ろうとします。そして、下学年の子はそんな上学年の子に感謝し、あこがれの気持ちを持ちます。子どもたちが「人と関わる」ことに自然に慣れ、「人と関わりたい」思いを自然に感じとっていくことができるようになかよし班での異学年交流を行い、「社会性の基礎」を形づくっていきたいと思います。

低学年の課題は、「人と関わるのが好き」ということ、集団活動に進んで参加できることです。そして、学年が上がるにつれ、そうした関わりを通して、進んで協力できた、自分から働きかけができた、誰かの役に立つことができた、という集団の一員としての自信や誇りをもつことができるように支援していきたいと考えています。

お世話になった先生方ありがとうございました

4月11日(火)は、お世話になった先生方とお別れする離任式がありました。2年生以上の子どもたちが参加しました。〇〇校長先生は2年間、〇〇先生は4年間、〇〇先生は2年間、本校にご勤務いただきました。3名の先生方のお話をどの子も真剣に聞き、先生方に教えていただいたことを胸に「がんばろう」という気持ちを新たにしたいです。ありがとうございました。

美しいお花が新学期に彩りを!

地域にお住まいの〇〇〇〇先生が、体育館1年教室、玄関、校長室にお花を生けてくださり学校全体が華やぎ、子どもたちの情操教育にもよい影響を与えています。

